

第2回 ひろしま介護 映画祭

制度としての介護保険、事業としての介護サービスの啓蒙だけではなく、
「人の命」や「高齢者の生活」を考えるきっかけを創ることが重要だと考えます。
本映画祭が、地域の福祉力の向上のきっかけの一助になれば幸いです。

日時 2019年 **11月4日** [月] 【10:30 開場】

会場 **広島 YMCA 国際文化センター 国際文化ホール**

◎ 広島市中区八丁堀 7-11

定員 **285名** (先着順です)

上映作品 **老人Z** 【11:00 ~ 12:20】 **0.5ミリ** 【16:10 ~ 19:26】

参加費 **当日** (映画1本) **700円** (税込) ・ (映画2本セット) **1,200円** (税込)

前売り 9月・10月に開催する当協議会の研修会にて販売 (映画1本) **600円** (税込) ・ (映画2本セット) **1,000円** (税込)

主催 広島市域通所サービス連絡協議会 共催 広島市、広島県

協賛 あなぶきメディカルケア(株)、(株)サルート、(株)第一興商 広島支店、(株)ツクイ、日本基準寝具(株)エコール事業部
(株)日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ、(一社)日本訪問歯科協会、(株)ネクサス、広島国際大学 医療福祉学科、(株)フレスタ
(株)プロバホールディングス

後援 (医) 恵正会、(株)彩縁舎 エイトケア、(公社)広島県介護福祉士会、(社福) 広島市社会福祉協議会
訪問看護リハビリステーション ひなた庚午、(医) メディカルパーク 野村病院、T&T WAM サポート (株)

協力 シネマキャラバンV.A.G.、(株)KG 情報

問合せ先 広島市域通所サービス連絡協議会 (医療法人社団恵正会 法人事務局内)

Tel.082-819-2071 Fax.082-819-2072 担当/梅田

※「高齢者いきいき活動ポイント事業」のポイント手帳をお持ちの方は、受付までお持ちください。

(五十音順)



同時開催 観覧無料

地域包括ケア^(※)に向けた活動事例発表会 【13:30 ~ 15:40】

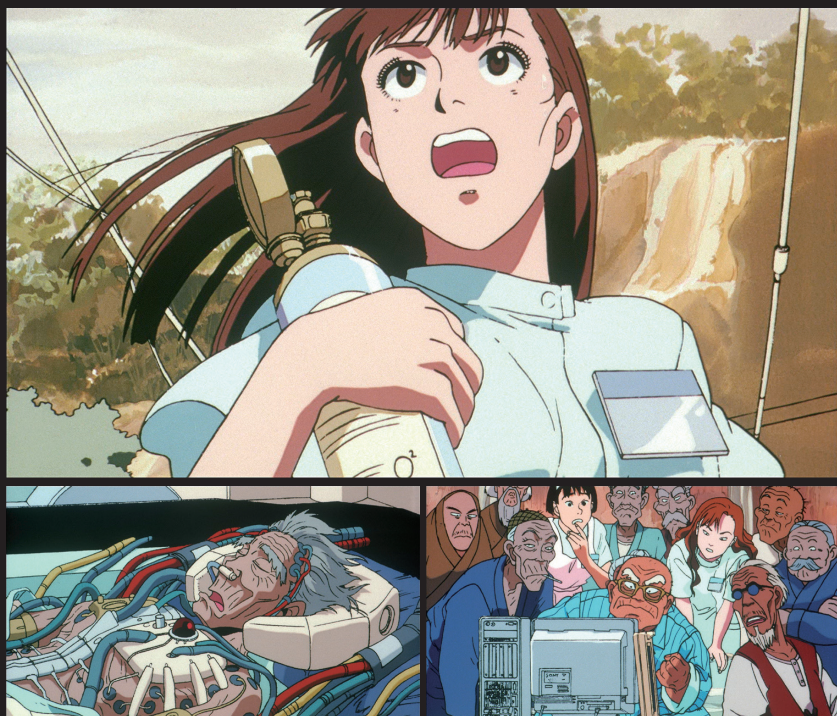
基調報告

畑賀地区社会福祉協議会

参加
事業所

- 介護事業者…(株)ツクイ、(医)恵正会、T&T WAM サポート(株)
- 福祉関連企業…ミズノ(株)中国支社、(株)第一興商 広島支店
- 教育機関…トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 介護福祉士学科
広島リゾート&スポーツ専門学校 スポーツトレーナー科、広島文化学園大学 学芸学部 音楽学科
広島女学院大学 管理栄養学科 食育サークル

(※) 重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供するシステム



©1991 TOKYO THEATRES CO.,INC. /KADOKAWA SHOTEN PUBLISHING CO.,LTD./ MOVIC CO.,LTD./TV Asahi/Aniplex Inc.

Roujin-Z 老人Z

The best staff ever gathered. A clash of talents. The test of animation towards the twenty-first century. A "Super Entertainment Animation" of an unprecedented scale. ... Roujin Z

『AKIRA』の大友克洋が描く、ブラック・ユーモア満点の長編アニメーション。高齢者問題をモチーフに、大友氏お得意の風刺の効いたシニカルな笑いが展開。躍動感溢れるハイテンポの演出も秀逸。キャラクターデザインに江口寿史。高齢社会へと突入した近未来の東京。そんな時代を鑑み、厚生省は最新コンピューターを組み込んだ全自動介護ベッド“Z-001 号”を開発する。ところがモニターに選ばれた 87 歳の老人の意識がコンピューターに感化し、Z-001 号は彼の願いを叶えるべく、町に出て暴走をはじめる。

製作年…1991 年 製作国…日本 上映時間…80 分
配給…東京テアトル



「冥土の土産におじいちゃんと寝てあげてくれない？」

ある日のこと。ヘルパーのサワは、派遣先の家族から、おじいちゃんと一緒に晩ご飯を食べて欲しいという依頼を受ける。しかもその当日、予期せぬ大事件に巻き込まれた彼女は、いきなり「家ナシ・金ナシ・仕事ナシ」の人生崖っぷち状態に立たされた。サワは生活のため、“おしかけヘルパー”をすることに…。駐輪場の自転車パンクさせまくる茂ジイさんや、女子高生の写真集を万引きする義男など、サワはワケありクセありのおじいちゃんたちを見つけ出しては、軽やかに家事と介護をこなし、その生活に入り込んでゆく。はじめこそ困惑するおじいちゃんたちだったが、天真爛漫に振る舞うサワに対し、不器用さゆえに社会や家族の中での居場所をなくしていた彼らも、徐々に心を開きはじめる。あふれんばかりの生命力を発しながら、全身全霊でぶつかってくるサワの存在に突き動かされ、“死”に近い場所にいたおじいちゃんたちの“生”が再び輝きだす。老いは、誰にでも等しく訪れる。高齢化社会へと突入し、身近な人や自分自身の老いに戸惑いながら生きている私たちに、「死ぬまで人間は懸命に生き抜くんだ」とスクリーンから叫ぶサワの姿が、“生きること”“人生を全うすること”の本当の意味を教えてくれる。

監督・脚本 安藤桃子
エグゼクティブ・プロデューサー：奥田瑛二
プロデューサー：長澤佳也 アソシエイト・プロデューサー：畠中鈴子
原作「0.5ミリ」安藤桃子（幻冬舎文庫） 撮影：灰原隆裕 照明：太田博 美術：竹内公一 録音・整音：渡辺真司
音楽：TaQ フードスタイリスト：安藤和津

製作年…2013 年 製作国…日本 上映時間…196 分
配給…新日本映画社

0.5ミリ



(C) 2013 ZERO PICTURES / REALPRODUCTS